

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		決勝トーナメント(1回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)	9:30 ~			
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)	Bコート	第1試合		
結果	帯広第四 (北海道)	11 - 17	50	盛岡白百合 (岩手)	
		7 - 13			
		8 - 13			
		9 - 7			
35					
主審	横林 和俊 (長野)	副審	會澤 伯民 (茨城)		

【個人トータル表】

帯広第四(北海道)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	反町 真理子	12	0	6	0	0
5	武藤 未来	6	0	3	0	4
6	片桐 恵美	8	0	3	2	4
7	井口 美季	7	0	3	1	3
8	鯉谷 京	0	0	0	0	3
9	阿部 佳南恵					
10	岩橋 花純					
11	長原 可奈	2	0	1	0	0
12	山口 美穂					
13	須田 こずえ					
14	橋本 美咲					
15	山田 麻水					
16	0					
17	0					
18	0					
合計		35	0	16	3	14

盛岡白百合(岩手)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	小川 千津子	5	1	0	2	2
5	鈴木 佳澄	9	1	3	0	1
6	三上 華子	0	0	0	0	1
7	三浦 優菜	19	4	2	3	0
8	田中 碧	12	0	6	0	2
9	藤原 真子					
10	阿部 夏海					
11	佐々木 佳音					
12	村松 梨奈					
13	浅田 麻衣					
14	砂子田 真未					
15	澤村 佳菜					
16	滝口 華恵					
17	八重樫 舞	5	0	2	1	1
18	大下 ゆかり					
合計		50	6	13	6	7

【戦評】

昨日の予選リーグエブロックを1位で勝ち抜いた帯広第四中とPブロック2位の盛岡白百合学園中の対戦。

1クォーター、帯広第四はハーフコート、盛岡白百合はオールコートのマンツーマンディフェンスでスタート。盛岡白百合は#5鈴木が3P、#17八重樫のカットインなどで着実に加点する。帯広第四は、やや硬さが見られ盛岡白百合の素早いカバーリングもあって、攻めあぐねる。#4反町や#6片桐がんばるが、17-11 盛岡白百合リードで終了。

2クォーターに入り、盛岡白百合は#7三浦がジャンプシュート、ドライブインと得点をあげる。2分過ぎ、帯広第四は2-1-2ゾーンディフェンスに切りかえて、挽回を図るが、盛岡白百合は落ち着いてチャンスを作り、#4小川、#7三浦が3Pを決める。帯広第四は#4反町がゴール下シュートを決めて、追いつがるが、ミスも多く、30-18で前半終了。

3クォーター、帯広第四はスタートから2-1-2ゾーンディフェンス。しかし、ゾーンがうまく機能せず、盛岡白百合は#7三浦、#8田中らが、得点を重ねていき、点差はさらに拡がり、43-26。

4クォーターに入り、帯広第四は途中から出場していた#7井口が連続得点でがんばる。残り2分を切ってオールコートマンツーマンプレスをしかけるが、盛岡白百合は落ちついて攻め、50-35 盛岡白百合勝利で試合終了。

あわてることなく常に冷静に攻め、中にボールが入ると3人でしっかり守った盛岡白百合の会心の勝利だった。

帯広第四は、持っている力が十分に発揮できず残念な試合だった。

奈良 浩(札幌手稲西)

【トーナメント戦績】

